

令和5年1月吉日

PTA会員各位

青山小学校PTA本部

令和4年度 第二回PTA総会ご意見への本部の考えについて

平素はPTA活動にご理解ご協力頂き感謝申し上げます。

さて、今回の令和4年度第二回定期総会でも会員の皆様より非常に多くのご意見を頂きました。ご意見いただいた皆様、本当にありがとうございます。

非常に多くのご意見を頂いたため、ご意見の一つ一つにお答えすることが難しいのですが、複数見られたご意見について本部の考え方を共有させて頂きます。本部の考え方が必ずしも正しいとは限らないと思っておりますので、PTA会員のみなさんで意見を出し合い、よりよい活動のきっかけになれば幸いです。

質問:PTAに参加するメリットは何でしょうか

回答:PTAは会員に何らかのサービスを提供する組織ではなく、ボランティア活動の団体です。そのことを踏まえて、PTAに参加するメリットの一例として次のようなことがあると考えます。

- ・同じ小学校へ通う子供をもつ保護者との交流が深まる
- ・感謝の言葉がもらえる
- ・子供たちの学校生活の様子をより深く知ることができる
- ・教職員(特に校長先生、教頭先生など)との交流の機会が増える
- ・多様な考えを持つ方と接することで、知見や考え方の幅が広がったり、社交スキルが高まる
- ・自分の活動により子供たちの教育環境が向上するという貢献感や充実感がえられる

質問:PTA業務を外注してはどうでしょうか

回答:PTAがボランティア活動であることから、専門性の高い活動を除いて、自分たちでできることは自分たちで実施することを考えております。また、外注は以下の理由から実際には難しいと考えております。よいアイデアをお持ちの方はぜひお力添えを頂けると幸いです。

①費用について。

例えば立ち当番を外注する場合、一般的な警備会社の料金は1時間2,000円程度が相場のようなので、これを1日1時間、年間200日、5か所(5人)で外注するととなり、

$$2,000円 \times 200日 \times 5 = 2,000,000円$$

となり、PTA予算の大部分を占めることとなり、現状の収支では実行が困難と想定します。

②誰がやる?について。

外注するととなり、業者の選定、見積取得、依頼内容のすり合わせ、実施状況の確認、検収支払、などの作業が必要です。金額規模も大きいため、外注の意味があつたか、効果の確認も必要と考えます。会員の負荷低減を目的に導入しても、ある特定の人がこれらの業務を実施頂かなければなりません。

③不公平感について。

PTAは非会員世帯も含め全世帯のための活動ですが、外注業者に費用をお支払いしサービスを受けるとなり、会員が自由意思でPTA活動を実施した場合以上に、非会員世帯も恩恵を受けていると感じ、不公平との意見が出ると想定します。

質問:地域委員を非会員からも選出してはどうでしょうか

回答:地域委員の活動はPTAとしての活動ですので、地域委員は会員から選出することになります。会員・非会員に限らず、個人の意に反して何らかの活動を強いることはできませんし、PTAに強制的に加入頂くこともできません。一方で、朝の立ち当番は会員・非会員に限らず、青山小学校の児童をもつ全世帯にお願いをしています。地域委員という枠にこだわらず、安心安全な登下校のために保護者全体に呼び掛けて協力を仰ぐことは可能と考えます。

質問:「○○をして欲しい」「○○を変えてほしい」

回答:現状への問題提起をありがとうございます。頂いたご意見を拝見すると素晴らしいアイデアをお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。そのような方々が旗を振って改善を推進いただければ、さらに素晴らしいPTAIになると思っております。

PTAの運営は、国や自治体の議会制度のように運営を専属に行う担当者がいるのではなく、本部や各部の委員を含む会員の皆様全員が子育てに家事にお仕事に奔走されている一保護者です。皆様が貴重な時間を捻出して持ち回りで役割を担当してPTAを運営しております。現状のPTAのやり方に疑問を感じる部分もあると思いますが、そこを変えるためにどうしてもある程度の労力が必要になります。そのため人任せではなかなか従来のやり方を変えることが難しいことを本部としても痛感しております。ぜひ会員の皆様の全員参加でPTAをよりよいものにしていきましょう。

以上